

# ◎ 彙報

## 第六六回原爆文学研究会

- 日時 二〇二二年六月二十五日(土)
- 会場 広島大学東千田未来創生センター M 204

- 研究発表 城山小学校の殉難児童を探して

村上 美奈子

- 合評会 川口隆行『抗いの詩学——原爆文学と戦後文化運動——』  
書評 宇野田 尚哉 佐藤 泉 成田 龍一  
応答 川口 隆行 司会 後山 剛毅

## 第六七回原爆文学研究会

- 日時 二〇二二年二月四日(日)
- 会場 Zoomを使ったオンライン形式

- 研究発表 中澤晶子『ワタシゴト 14歳のひろしま』を読む

——〈アナタ〉から〈ワタシ〉へ 相川 美恵子

- 「原爆文学」再読9——原民喜「夏の花」  
発題 遠田 憲成 中野 和典

## 『原爆文学研究』投稿規定

### 一、投稿資格

本誌に投稿できるのは、原則、本研究会会員のみとします。ただし、編集委員会から依頼する原稿は、この限りではありません。

### 二、投稿原稿の類別

投稿原稿の類別は、批評、論文、書評、詩などを著者が指定してください。

### 三、投稿方法

原則としてメールの添付ファイルにより、投稿を受けつけます。ただし、メール添付での投稿に不都合がある場合、プリントアウト原稿に、原稿データを保存したUSBメモリー等を同封のうえ、お送りください。なおプリントアウト原稿・USBメモリー等は返却しませんのでご了承ください。

### 四、書式

枚数の制限は特にもうけません。新字のあるものは、なるべく新字を用いてください。なお注は、算用数字で通し番号を付け、最終ページにまとめて列記してください。

### 五、「論文」の査読と査読結果の通知

「論文」枠に投稿されたものに関しては査読をおこないます。「論文」原稿の採否の決定と通知は、編集委員会が選定する査読者による審査後、編集委員会がおこないます。

### 六、投稿締め切り

「論文」枠への投稿は、刊行予定時からさかのぼり、半年前の月末を締め切りとします。その他枠への投稿は、刊行予定の三か月前を原則として設定します。

### 七、その他

投稿者は、投稿枠にかかわらず、各自の原稿一頁（機関誌の書式）につき一〇〇〇円を発行経費として負担することを了承下さる。